

子育てで
本当に大切なことがわかる!

94.6%の受講者が満足!

今日から実践できる!

どんなピンチにも負けない! 心の強い子に育てよう



開催日 2022年5月26日(木)

時間 10:15~11:45

受付開始 9:50~

※1
希望者全員
個別相談あり

※2
保育サービス
無料
定員(8名) 対象年齢(1歳~)

※1、2お問合せください。

受講料: 1000円 定員: 50名

会場: リオンホール (cocobunji WEST 5階)
国分寺市本町3-1-1 JR中央線「国分寺駅」北口すぐ

対象者: 0~18歳のお子さんを子育て中の保護者

主催:  公益社団法人
スコール家庭教育振興協会

武蔵野地区実行委員会
(国分寺・国立・府中・小平・小金井・日野)
ママ・スコール (こくぶんじ市民活動センター登録団体)

後援: 国分寺市・国分寺市教育委員会・国立市教育委員会
府中市教育委員会・小平市教育委員会・
小金井市教育委員会・日野市教育委員会

会場はこちら↓



受講者の声

- 子どもを変えようとするのではなく、自分を変えるという発想に、目からウロコでした。
- 自分でもわかっているが、実践できていない事、はっとさせられるようなアドバイス等、小学生男子2人を悩みながら育てている私にとって、大変ためになりました。気持ちを楽にして下さる先生の「愛情」に満ちた講演に、本当に参加できて良かったと思います。
- 今まで子どもたちにマイナスの言葉ばかりかけていたことに改めて気づきました。今日からは、教えていただいた言動を心がけていこうと思いました。
- 自分だけじゃなく、誰もがいろいろ悩みをかかえていると分かり、ホッとしました。

講師紹介

公益社団法人

スコール家庭教育振興協会講師 **大松 照子**

1946年、神奈川県生まれ。長女・次女三女(双子)の母で、孫は社会人から中学生まで、男3人、女3人。

1980年、「スコール協会」に入会し、子育てや女性の生き方を学び、今日に至る。

長女への過保護・過干渉が、自分の意志で行動できなくなっていることに気づき、あるがままを受けとめて、自信をもってリーダーシップのとれる子に育てた。

2014年、日本家庭教育学会第29回大会で、研究論文「今、子育てに求められる“共感の愛”と“規範の愛”のバランス」を発表。川崎地区リーダー。母親講座やセミナーの講師として、各地で活躍中。「家庭は癒しの場で、笑いに満ちた明るい家庭づくりを」がモットー。

人生問題や子育ての悩み等への的確なアドバイスには定評がある。

問合せ先 (Tel&mail)



080-3096-7658 (松村)

090-2753-3043 (高橋)

✉ musashino@schole.org

感染状況によりオンライン開催の可能性がります

申込みはこちら



こんなことは、ありませんか？

子どもが

- 「自分なんて…」と投げやりなことを言う
- 頑張っているのに、少ずつまづくとひどく落ち込む
- 失敗が怖くて、チャレンジすることができない
- かなりマイナス思考

私って……

- 元気づけたいのに、ケンカになる
- 落ち込んでいる時の声のかけ方がわからない
- 叱り過ぎかも……
- 今の姿を見ると、心配ばかり……



思い当たる方は、ぜひご参加ください！

あなたにピッタリのヒントが見つかります。

講座受講特典！ 個別相談（無料）

受講特典として、希望者に個別相談（対面・Zoom）を行います。講座申し込み後にお送りするアンケートフォームまたは、問い合わせ先（メール・電話）にて申し込みが出来ます。お気軽にお問合わせください。（相談は1人につき30分）

もっと知りたい方へ

「家庭教育セミナー」のお知らせ

時間 10:00~11:30 受講料 500円

開催日	会場名	講師	テーマ
6/2（木）	府中市市民活動センター プラッツ	公益社団法人 スコーレ家庭教育振興協会講師 中村 香織	子どもの困ったを どうにかしたい！ ～見方を変えれば 子どもは伸びる（実践編）～
6/7（火）	アクティブココブンジ 会議室 B		

オンラインセミナーのお知らせ

時間 10:00~11:00 受講料 500円

- 6/16（水） 子どもを伸ばす「聞き方」「話し方」
- 7/12（火） 「甘えさせる」と「甘やかす」の違い ～これって過保護・過干渉？～
- 8/22（月） しっかり反省することができる子供に育てる親はここが違う！！

Zoom使用



スコーレ家庭教育講座・セミナー

家庭のあり方、親としての生き方、子どもの育て方などをテーマに行われる家庭教育講座・セミナーは、全国各地で開催され、年間約 800 回、30,000 人に近い方が受講されています。また、多くの家庭教育講座は、各地の教育委員会より後援をもらい開催しています。